

基盤教育研究センター（アート・デザイン分野）の教員募集【令和4年4月1日採用】

このたび、本学では基盤教育研究センター（アート・デザイン分野）の教員の公募を行います。

本学ではアート・デザインの大学にふさわしい教養教育の改革に取り組んでいます。目指すのは、学生それぞれの専門分野の見識を広げることのみならず、その後の人生を創造的に導いてくれる真のクリエイティブ教養です。来る令和5年を機にカリキュラムの見直しを行い、学生と教員の双方が高いモチベーションで学び合える新たな教養教育をスタートさせます。

今回、そのカリキュラムの中心となる「アート・デザイン分野」のコンセプトをつくり、教育の質を担保しながら運営統括ができるディレクター兼教員を募集します。この分野に広く精通し、講義・演習が担当できる方で、柔軟かつ大胆な運営ができる方、またディレクター職として分野内の複数科目を監修・編集できる方の応募を期待しています。

■募集要項

1. 職位及び人数

教授 1名

2. 所属

基盤教育研究センター

3. 担当分野

美術史、デザイン史、現代アート・デザイン論、アートマネジメント等の分野

4. 職務内容

(1) 「アート・デザイン分野」のカリキュラム作成と運営統括

本学の理念に基づいたアート・デザイン分野を包括的に監修・編集し、教育に落とし込む。

(2) 「アート・デザイン分野」の授業科目の担当

(3) 学生指導、大学運営のための会議・研修会等への出席

ただし、令和4年度は「アート・デザイン分野」のカリキュラム作成、科目設計の業務が中心で、授業の担当は週1コマ程度とする。令和5年度以降は「アート・デザイン分野」の運営統括と週5コマ程度の授業を担当する。

5. 担当予定科目

「美術史」、「デザイン史」、「現代アート・デザイン論」、「アートマネジメント」等の分野の科目
(週2日、週5コマ程度)

6. 採用予定日

令和4年4月1日

7. 雇用形態

1年毎の契約更新により任期最長4年。任期の途中で、任期満了後の再任(定年制への移行または任期付き再任)の審査を行う場合があります。本学の教育職員の定年は満65歳です。

8. 応募資格

(1) [大学建学の理念等](#)に共感し、理念実現に向けて高い意欲と情熱を持ち、積極的に行動できる方

(2) 修士、博士の学位を有するか、それと同等の業績を有する方

(3) アート・デザインの大学にふさわしい教養教育の改革に熱意を持って取り組める方

(4) 現在、クリエイターの教育に取り組んでいる方

(5) 着任後は、専任教員として本学に通勤可能な方

(6) 社会状況に応じて、遠隔でも効果の高い教育を行える方

9. 提出書類

(1) [履歴書](#) (本学ホームページよりダウンロード)

(2) [研究業績リスト](#) (本学ホームページよりダウンロード)

- ・ 展覧会、著書、論文、報告書、口頭発表など、教育業績、実務に関する業績、その他に類してそれぞれ発表年月日順に記載したもの
- ・ 共著、分担執筆については、本人の担当部分を明記すること

(3) ポートフォリオまたは、作品集、図録、書籍など

(4) 最終学校の卒業又は修了証明書

(5) 「就任後の教育と研究に対する抱負」(2,000字以内、書式自由)

※ (1)、(2)、(5) は普通紙に片面記載の上、頁番号を振り、それぞれクリップで留めてください。

10. 書類提出先

〒990-9530 山形市上桜田三丁目4番5号 東北芸術工科大学 総務課宛

- ・ 封筒の表面に「基盤教育研究センター（アート・デザイン分野）教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留等授受が確認できる方法で提出してください。
- ・ 原則として上記提出書類は返却いたしません。ただし、9(3)の資料を返却希望の場合は、その旨を記し、返信用封筒及び宅配便伝票（着払い）を同封してください。

11. 提出期限

令和3年10月22日(金)必着

12. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 一次面接

※詳細は、上記(1)の選考通過者に対して別途お知らせいたします。

(3) 模擬授業・二次面接

※詳細は、上記(2)の選考通過者に対して別途お知らせいたします。

13. 給与等の待遇について

本学規程に基づき支給

14. 問い合わせ先

東北芸術工科大学 総務課（担当：芳賀） 電話：023-627-2000

Email: soumu@aga.tuad.ac.jp

採用 URL: <https://www.tuad.ac.jp/staff-recruitment/>